

プログラム

第1日目：12月1日（土）
一般演題：発表時間8分＋質疑4分

11:00-11:05 開会挨拶

松浦知和（東京慈恵会医科大学・臨床検査医学講座）

11:05-11:53 セッション1 線維化

座長：三浦光一（自治医科大学消化器内科）、

コメンテーター：稲垣豊（東海大学大学院医学研究科マトリックス医学生物学センター）

1. 肝線維症治療を目的とした活性化星細胞に対する新規転写因子による脱活性化誘導

中野泰博^{1,2)}、紙谷聡英^{1,3)}、住吉秀明^{1,2)}、稲垣豊^{1,2)}

東海大学大学院医学研究科マトリックス医学生物学センター¹⁾

東海大学・医学部・基盤診療学系・再生医療科学²⁾

東海大学・医学部・基礎医学系・分子生命科学³⁾

2. Overexpression of Cytoglobin attenuates thioacetamide-induced liver injury and fibrosis in mice

Le Thi Thanh Thuy¹⁾、Nguyen Thi Thanh Hai¹⁾、Akira Shiota²⁾、Chiho Kadono¹⁾、Atsuko Daikoku¹⁾、

Dinh Viet Hoang¹⁾、Ninh Quoc Dat¹⁾、Misako Sato-Matsubara¹⁾、Katsutoshi Yoshizato^{1,3)}、Norifumi Kawada¹⁾

Department of Hepatology, Graduate School of Medicine, Osaka City University, Osaka, Japan¹⁾

PhoenixBio Co. Ltd., Hiroshima, Japan²⁾

Endowed Laboratory of Synthetic Biology, Graduate School of Medicine, Osaka City University, Osaka, Japan³⁾

3. 脂肪性肝炎の進展における CYGB 保護作用の分子機序解析

松原三佐子^{1,2)}、翁良徳¹⁾、松原勤³⁾、大黒敦子¹⁾、池田一雄³⁾、吉里勝利²⁾、河田則文¹⁾

大阪市立大学大学院医学研究科肝胆膵病態内科学¹⁾

大阪市立大学大学院医学研究科合成生物学寄附講座²⁾

大阪市立大学大学院医学研究科機能細胞形態学³⁾

4. 全骨髄細胞由来 microRNA によって高品質化した培養骨髄間葉系幹細胞の肝線維化改善機序の解明

宮地隆史¹⁾、高見太郎^{1,2)}、藤澤浩一³⁾、松本俊彦^{2,4)}、坂井田功^{1,2,3)}

山口大学 消化器内科学¹⁾

山口大学 再生・細胞治療研究センター²⁾

山口大学 再生医療教育研究センター³⁾

山口大学 臨床検査・腫瘍学⁴⁾

12:00-13:00 ランチョンセミナー1

C型肝炎の抗ウイルス療法の至適化と、SVRによる肝組織微細構造変化について

演者：脇田隆字

座長：池嶋健一（順天堂大学医学部消化器内科・教授）

13:00-13:36 セッション2 星細胞

座長：工藤篤（東京医科歯科大学医学部附属病院肝胆膵外科）

コメンテーター：池田一雄（大阪市立大学大学院医学研究科機能細胞形態学）

5. ヒト肝星細胞のカベオリン-1の局在

横森弘昭¹⁾、安藤 航²⁾、織田正也³⁾
北里大学メディカルセンター¹⁾
北里大学薬学部²⁾
国際医療福祉大学山王メディカルセンター³⁾

6. 肝細胞-星細胞間接着と星細胞活性化との関連

宇留島隼人¹⁾、松原 勤¹⁾、湯浅秀人¹⁾、井上孝二²⁾、和氣健二郎^{1,3,4)}、佐藤哲二³⁾、池田一雄¹⁾
大阪市立大学大学院医学研究科機能細胞形態学講座¹⁾
鶴見大学歯学部中央研究施設電顕センター²⁾
鶴見大学歯学部解剖・組織細胞学講座³⁾
株式会社ミノファーマ製薬⁴⁾

7. VECCELL 培養器によるヒト肝星細胞の活性化の抑制

石田誠一、堀内新一郎、黒田幸恵、藤居瑠彌、金 秀良、諫田泰成
国立医薬品食品衛生研究所 薬理部

13:39-14:27 セッション3 肝臓

座長：松原三佐子（大阪市立大学大学院医学研究科）
コメンテーター：鈴木哲朗（浜松医科大学医学部）

8. 肝星細胞における Protein Kinase R が肝細胞癌の進展へ及ぼす影響

今井祐輔¹⁾、吉田 理¹⁾、行本 敦¹⁾、渡辺崇夫¹⁾、小泉洋平¹⁾、徳本良雄¹⁾、廣岡昌史^{1,2)}、阿部雅則¹⁾、
日浅陽一^{1,2)}
愛媛大学大学院消化器・内分泌・代謝内科学¹⁾
愛媛大学医学部附属病院総合診療サポートセンター²⁾

9. NAFLD 進展・発癌抑制のためのミトコンドリア品質管理とその分子機構

原 裕一¹⁾、田中 敦²⁾、佐々木恭¹⁾、仁科惣治¹⁾、日野啓輔¹⁾
川崎医科大学肝胆膵内科学¹⁾
山形大学医学部メディカルサイエンス推進研究所²⁾

10. NASH 発癌における肝星細胞のオートファジーの意義

疋田隼人、明神悠太、竹原徹郎
大阪大学大学院医学系研究科 消化器内科学

11. SGLT2 阻害による糖代謝制御を標的とした肝臓治療の試み

鍛冶孝祐、才川宗一郎、関建一郎、佐藤慎哉、北出光輝、守屋 圭、浪崎 正、吉治仁志
奈良県立医科大学 内科学第三講座

14:31-15:07 セッション4 NASH

座長：及川恒一（東京慈恵会医科大学 消化器・肝臓内科）
コメンテーター：寺井崇二（新潟大学大学院医歯学総合研究科消化器内科学分野）

12. コリン欠乏時におけるホモシステイン補充による NASH の改善効果

南慎一郎¹⁾、三浦光一²⁾、石岡充彬¹⁾、森本直樹²⁾、磯田憲夫²⁾、山本博徳²⁾、飯島克則¹⁾
秋田大学大学院消化器内科¹⁾
自治医科大学消化器内科²⁾

13. TGR5 アゴニストと DPP4 阻害薬併用による糖尿病合併肝線維化治療の検討

賀屋大介、鍛冶孝祐、辻 裕樹、才川宗一郎、北出光輝、守屋 圭、浪崎 正、吉治仁志
奈良県立医科大学内科学第三講座

14. 新たな NASH モデルマウス開発及び間葉系幹細胞による治療効果の検証

渡邊貴之、土屋淳紀、寺井崇二

新潟大学大学院医歯学総合研究科消化器内科学分野

15:10-15:46 セッション5 臓器関連

座長：政木隆博（東京慈恵会医科大学 臨床検査医学講座）

コメンテーター：日野啓輔（川崎医科大学 肝胆膵内科）

15. 空腹時における NAFLD 患者の腸管脂質代謝

花山雅一¹⁾、山本安則²⁾、宇都宮大貴⁴⁾、竹下英次³⁾、池田宜央²⁾、日浅陽一¹⁾

愛媛大学医学部消化器・内分泌・代謝内科学¹⁾

愛媛大学医学部附属病院 光学医療診療部²⁾

愛媛大学医学部附属病院 地域消化器免疫医療学³⁾

宇都宮内科クリニック⁴⁾

16. リファキシミンによる小腸細菌叢の変化とアルコール性肝障害抑制効果 -KK-Ay マウスを用いた検討-

北川隆太、今一義、内山明、深田浩大、山科俊平、池嶋健一

順天堂大学消化器内科

17. 脳におけるケトン体 (3-ヒドロキシ酪酸) の代謝

迫川弘一¹⁾、中嶋行一^{2,3)}、金松知幸^{1,3)}

創価大学工学研究科環境共生工学専攻¹⁾

創価大学工学研究科生命情報工学専攻²⁾

創価大学理工学部共生創造理工学科³⁾

16:00-17:00 教育講演1

生体のビタミンA貯蔵細胞系

演者：妹尾春樹（秋田大学・名誉教授）

座長：松浦知和（東京慈恵会医科大学 臨床検査医学講座・教授）

17:00-18:00 特別講演1

iPS細胞を用いたヒト肝臓の再構成

演者：谷口英樹（東京大学医科学研究所 幹細胞治療研究センター・教授、
横浜市立大学大学院 医学研究科・教授）

座長：市田隆文（湘南東部総合病院・院長）

18:00-18:10 1日目総括発言

織田正也（国際医療福祉大学山王メディカルセンター）

(19:00~21:00 情報交換会 場所：芝パークホテル 別館2階 ローブルーム)

第2日目：12月2日（日）

(7:30~8:15 世話人幹事会 場所：芝パークホテル 別館2階 アイリス)

8:50-9:38 セッション6 類洞と病態

座長：河野寛（山梨大学医学部第一外科）

コメンテーター：横森弘昭（北里大学メディカルセンター）

18. 類洞機能の経時的、生理学的、分子生物学的変化の解析

石井 武¹⁾、工藤 篤¹⁾、松井 聡¹⁾、菅原俊喬¹⁾、赤須雅文¹⁾、加藤智敬¹⁾、浅野大輔¹⁾、吉野 潤¹⁾、渡邊秀一¹⁾、小倉俊郎¹⁾、小川康介¹⁾、小野宏晃¹⁾、光法雄介¹⁾、伴大輔¹⁾、田中真二²⁾、田邊 稔¹⁾

東京医科歯科大学医学部附属病院 肝胆膵外科¹⁾

東京医科歯科大学附属病院 分子腫瘍医学分野²⁾

19. マウス胆汁うっ滞性肝障害モデルにおける血小板受容体 CLEC-2 の役割の検討

丸山 傑¹⁾、河野 寛¹⁾、古屋信二¹⁾、藤井秀樹²⁾、市川大輔¹⁾

山梨大学 第1外科¹⁾

市立甲府病院²⁾

20. ヒト NASH 病態と肝類洞内皮細胞 FcγR2b 発現との関連

石川朋子¹⁾、横山 寛^{2,3)}、松浦知和³⁾、藤原葉子^{1,4)}

お茶の水女子大学 ヒューマンライフイノベーション研究所¹⁾

東京慈恵会医科大学 消化器・肝臓内科²⁾

東京慈恵会医科大学 臨床検査医学講座³⁾

お茶の水女子大学 基幹研究院自然科学系⁴⁾

21. 慢性肝疾患診療における TGF-β/LAP 分解産物の測定と臨床的意義

政木隆博¹⁾、横山 寛^{1,2)}、中村まり子¹⁾、目崎喜弘¹⁾、佐伯千里²⁾、及川恒一²⁾、小嶋聡一³⁾、松浦知和¹⁾

東京慈恵会医科大学 臨床検査医学講座¹⁾

東京慈恵会医科大学 消化器・肝臓内科²⁾

理化学研究所 生命医科学研究センター³⁾

9:38-10:14 セッション7 炎症

座長：今一義（順天堂大学 医学部 消化器内科）

コメンテーター：高原照美（富山大学医学部 第三内科学講座）

22. 肝障害時のクッパー細胞における血漿カリクレイン依存 TGF-β 活性化機構に関する検討

秦 咸陽、Li Mengqian、井上育代、小嶋聡一

理化学研究所 肝がん予防研究ユニット

23. クッパー細胞 RAMP1 シグナルはコンカナバリン肝炎を軽減させる

伊藤義也^{1,2)}、井上智仁^{2,3)}、大高史聖²⁾、中本 修司²⁾、美島利昭³⁾、小泉 和三郎⁴⁾、馬嶋正隆^{1,2)}

北里大学医学部薬理学¹⁾

北里大学大学院医療系研究科分子薬理学²⁾

北里大学医学部心臓血管外科³⁾

北里大学医学部消化器内科⁴⁾

24. 実験的自己免疫性胆管病変マウスにおける性ホルモンの役割と性差の解明

内山明、染谷秀忍、今一義、福原京子、山科俊平、池嶋健一
順天堂大学 医学部 消化器内科

10:14-10:50 セッション8 肝炎ウイルス

座長：疋田隼人（大阪大学大学院医学系研究科 消化器内科学）

コメンテーター：田中靖人（名古屋市立大学大学院医学研究科 病態医科学講座）

25. HBV 特異的 CD8+T 細胞応答誘導における肝細胞の役割

五十川正記¹⁾、村田泰洋²⁾、田中靖人¹⁾

名古屋市立大学大学院医学研究科病態医科学¹⁾

三重大学大学院医学研究科 肝胆膵・移植外科学講座²⁾

26. C型肝炎ウイルス(HCV)の肝星細胞への感染および肝星細胞活性化のメカニズムの解析

相崎英樹¹⁾、Zheng Xin¹⁾、在津拓馬¹⁾、青柳東代¹⁾、Francesc Puig-Basagoiti¹⁾、松田麻未^{1,3)}、渡士幸一¹⁾、鈴木亮介¹⁾、福原崇介²⁾、横山寛³⁾、政木隆博³⁾、松浦善治²⁾、村松正道¹⁾、和氣健二郎⁴⁾、松浦知和³⁾、脇田隆字¹⁾

国立感染症研究所¹⁾

大阪大学²⁾

東京慈恵会医科大学³⁾

ミノファージェン製薬⁴⁾

27. HCV 感染による肝臓特異的転写因子 CREBH の活性化と線維化誘導

千田剛士¹⁾、鈴木哲朗²⁾

浜松医科大学医学部 内科学第二講座・肝臓内科¹⁾、ウイルス・寄生虫学講座²⁾

11:00-11:45 教育講演2

肝硬変およびNASHにおける脂肪酸代謝と臓器相関

演者：日浅陽一（愛媛大学大学院 消化器・内分泌・代謝内科学・教授）

座長：鳥村拓司（久留米大学医学部 内科学講座 消化器内科部門・教授）

11:45-12:30 特別講演2

核内受容体による肝臓免疫と脂質代謝調節

演者：槇島誠（日本大学医学部生体機能医学系生化学分野・教授）

座長：清水雅仁（岐阜大学大学院医学系研究科 腫瘍制御学講座 消化器病態学分野・教授）

12:30-13:30 ランチョンセミナー2

Fibrogenesis マーカーTGF-β/LAP-D の基礎から臨床への応用

演者：小嶋聡一（理化学研究所 生命医科学研究センター 肝がん予防研究ユニット）

座長：河田則文（大阪市立大学大学院医学研究科 肝胆膵病態内科学）

13:30-13:40 2日目総括発言

岡崎勲（国際医療福祉大学 山王病院）

13:40-14:05 総会

14:05-14:10 閉会挨拶

松浦知和（東京慈恵会医科大学・臨床検査医学講座）